



森林と心のユニバーサルデザイン

～森のみどりはバリアを越える2022～



「森林を活用した障害者・高齢者の保健休養とレクリエーションに関する調査事業(2020年度～)」について、国内外の現地調査や事例、全国の森林公園のユニバーサルデザインの現状、また様々な専門家を交えてのワークショップなどの報告とともに、3年間で得られた知見や情報をまとめて考案した森林空間の創造とプログラムも紹介するシンポジウムです。どうぞご参加ください！

6月1日(水) 13:30～16:00 参加無料

開催場所 ミーティングスペースAP西新宿 6F 会議室P
東京都新宿区西新宿7-2-4 新宿喜楓ビル6F
<https://www.tc-forum.co.jp/ap-nishishinjuku/>



参加申込QRコード

参加申込は、こちらから⇒ <https://forms.gle/DwKy7tUG3fgG9div6>

申込締切:5月31日

～ プログラム ～

13:00 受付 総合司会：木下喜博（全国森林レクリエーション協会 専務理事）

13:30 開会挨拶 沼田正俊（全国森林レクリエーション協会 理事長）

13:35 報告1 3年間の総括報告 上原 巖（東京農業大学 教授）

14:05 報告2 盲学校の事例 竹内啓恵（全国森林レクリエーション 研究員）

14:20 報告3 国内および海外の森林公園の事例 上原 巖

14:35 報告4 高齢者の事例 住友和弘（東北医科薬科大学 教授）

～15分間休憩～

15:05～15:50 パネルディスカッション：45分

司会 高山範理（森林総合研究所 チーム長（森林空間利用推進））

登壇者 上原 巖、竹内啓恵、住友和弘

近藤美紀（都立文京盲学校 副校長）

中村孝一（認知症介護研究・研修東京センター 研修部長）

15:50 閉会挨拶 木下喜博

主催：（一社）全国森林レクリエーション協会 後援：NPO法人日本森林保健学会

この調査事業は、森林林業振興助成金（（一財）日本森林林業振興会）を受けています。